

WAPニュース

第16回育成プログラム

1期生の自転車競技体験に、プロ選手のサポートも!小5・小6はタグラグビーの大会に向け猛練習、中1は2度目のフェンシング

11月11日(土)、1期生は県総合運動公園において、小6が「競技種目体験プログラム：自転車」と「特別プログラム：タグラグビー」、中2が「知的能力開発プログラム：ロジカルシンキング」と「競技種目体験プログラム：自転車」を受講しました。2期生は小5・中1合同で青島青少年自然の家大研修室において「知的能力開発プログラム：メンタル」を受講後、中1は「競技種目体験プログラム：フェンシング」を受講、小5は小6と一緒に「特別プログラム：タグラグビー」で、11月26日開催「第14回サントリーカップ県予選大会」突破をめざして練習に汗を流しました。



中2 自転車競技

講師は県自転車競技連盟の方々です。競輪選手もサポートで来ていただきました。自転車競技の走路を走る恐怖心をなくす走行技術などを教えていただき、基礎をしっかりと習得することが出来ました。広い競技場を颯爽と駆け抜け、大変有意義な体験となりました。



小6 自転車競技

いよいよ、11月26日の大会まであと少しです。各学年チームに分かれ試合形式で進め、実戦感覚を磨きました。先生方の指導にも一段と熱が入り、アスリート生達のチームワークも良くなって、ボールを追う動きがアクティブになってきました。



小6 タグラグビー



小5 タグラグビー



中1 フェンシング

今回は2回目の体験です。前回学んだことを復習しつつ、実戦を通しフェンシングの動きや相手との距離感、攻防などについて応用力を高めました。

株式会社サンリの中村公宣先生による講座のテーマは「試合など大事な場面で力を発揮する能力を高める」。「緊張」を下げるための「カームダウン」の実践法などを学習しました。



中1・小5 メンタル



中2 ロジカルシンキング

仙台大学より栗木一博先生に講師として来ていただきました。SWOT分析(「強み」「弱み」「機会」「脅威」)を使った自己分析のやり方を学び、論理的な方法を用いた目標設定のポイントについて、理解することができました。

～JOC地域タレント研修会に6名のアスリート生が参加します!～

12月2～3日に「JOC 地域タレント研修会」が、東京の味の素ナショナルトレーニングセンターにおいて開催されます。今回、宮崎ワールドアスリート生から6名(小5・1名、小6・2名、中2・3名)が選抜され、代表として参加することになりました。2日間通して、世界で活躍できるトップアスリートを目指すための大切なプログラムをみっちり受けることとなります。ぜひ多くのことを積極的に学んで、WAPチーム宮崎にたくさん持ち帰ってきてほしいと願っています。



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。